

レジメン名：オニバイト+5-FU LV 療法

【適応癌腫】 膵臓癌

【1 コースの期間】 28 日 【最大コース数】 - コース

【催吐性リスク】 中度

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量 (補正単位)	速度指示	day (1)	day (2)					
Rp 01	点滴注射 30分かけて グラニセトロン静注液シリンジ 3mg 「キリ」 デカドロン注射液 3.3mg/1mL 生理食塩液 100mL	点滴静注 3 mg 9.9 mg 100 mL	212mL/時	+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 全量: 500mLとして オニバイト点滴静注 ブドウ糖注射液 5%500mL	点滴 [化療] 90分かけて 70 mg/m ² 500 mL		+00:30						
Rp 03	点滴注射 フラッシュ用 生理食塩液 50mL	点滴静注 (速度入力なし) 50 mL		+02:00						
Rp 04	点滴注射 120分かけて レボホリナート点静注 ブドウ糖注射液 5%250mL	点滴静注 200 mg/m ² 250 mL	125mL/時	+02:00						
Rp 05	点滴注射 フラッシュ用 生理食塩液 50mL	点滴静注 (速度入力なし) 50 mL		+04:00						
注射										
Rp 06	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 23時間かけて フルオロウラシル注 ブドウ糖注射液 5%500mL	点滴 [化療] 1200 mg/m ² 500 mL		+04:00	+03:00					

【備考】

- ・ UGT1A1*6 若しくは*28 のホモ接合体、もしくはヘテロ接合体を有する患者の場合はオニバイトの減量を考慮すること (70mg/m²→50mg/m²)
- ・ 下痢の発現は発現時期による対応が必要。
- ・ infusion reaction を呈した場合は投与速度を50%に減速することを考慮。